

# 競 技 注 意 事 項

1 競技規則について  
競技は、2012年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本競技会申し合わせ事項によって行う。

2 練習について  
練習は、主競技場・補助競技場の指定された場所を使用する。  
ただし、投てき練習は、招集完了後役員の指示により行う。

3 招集について  
(1)招集所は、雨天練習場に設ける。  
(2)種目別の招集開始時刻、完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。  
(3)招集の手順  
①招集開始時刻には、招集所に待機し競技者係の点呼及び、ナンバーカードとスパイクシューズの確認を受ける。  
②最終点呼の代理人は認めない。ただし、2種目同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係へ2種目同時出場届（プログラムの末尾に綴込み）を提出し、併せて招集に来ることが出来ない種目に点呼（ナンバーカード・腰ナンバーカード・スパイク等の検査）を受けておくこと。その場合に限り招集時刻の点呼に代理を認める。  
③招集完了時刻に遅れた競技者は出場を認めない。  
(4)当該種目を欠場する者は、あらかじめ棄権届けを競技者係に提出すること。

4 競技について  
(1)トラック競技のレーン順、ならびにフィールド競技の試技順はプログラム記載の通りとする。  
(2)トラック競技のスタートのはイングリッシュコマンドとし、不正スタートをした競技者は失格とする。  
(3)やり投は補助競技場で実施する。  
(4)5000m、3000mは別ナンバーカードを使用する。競技終了後、フィニッシュ地点で係に返却すること。  
(5)レーンを使用するトラック競技の腰ナンバーは各校で用意し、右側に付ける。  
(6)スパイクシューズのピンは、全天候型9mm以下のもので本数は11本以内とする。  
(走高跳、やり投げは12mm以下とする)

5 競技用具について  
競技用具は、やり以外は競技場備え付けのものを使用する。  
やりの検査時刻、場所は下記の通り。  
検査時刻……………男子1組：11時00分～11時20分 男子2組：12時40分～13時00分  
女子：7時50分～8時20分  
検査場所……………主競技場100mスタート側器具庫

6 走高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

走 高 跳	男1組	1.60(練)	1m65-70-75-80-85 以後3cmずつあげる
	男2組	1.30(練)	1m35-40-45-50-55-60-65-70-75-80-85 以後3cmずつあげる
	女1組	1.30(練)	1m35-40-45-50 以後3cmずつあげる
	女2組	1.05(練)	1m10-15-20-25-30-35-40-45-50 以後3cmずつあげる

注) 天候その他で変更する場合がある。

7 その他  
(1)スタンド、更衣室等は常に清潔保持につとめ、ゴミは分別してバケツに捨てる。  
(2)競技中の連呼応援は自粛すること。  
(3)競技終了後清掃を行うので各校2名残ること。